

独立行政法人日本スポーツ振興センター
令和5年度第3回契約監視委員会審議概要

1 開催日

令和5年11月30日（木）10時00分～12時00分

2 開催場所

外苑事務所大会議室 1（Web 会議システム併用）

3 出席委員（敬称略）

委員長 相葉 和良（弁護士）

委員 宮本 和之（公認会計士）

委員 児玉 進矢（監事）

委員 大橋 玲子（監事）

4 議題

（1）令和5年度契約案件（令和5年4月～令和5年9月）の事後点検について

（2）その他

5 審議概要

（1）令和5年度契約案件（令和5年4月～令和5年9月）の事後点検について

審議対象期間における契約案件67件のうち、以下の10件（一者応札案件4件、特命随契のうち代理店証明等の証明書がない案件6件）を抽出し、競争性の確保に関する点検を行った。

No.	件名
1.	秩父宮ラグビー場及びテニス場（秩父宮ラグビー場敷地内）で使用する電気
2.	国立競技場 芝生張替業務
3.	課題解決型アスリート育成パスウェイ構築支援プログラム（夏季競技団体向け）
4.	第19回アジア競技大会（中国 杭州）及び第4回アジアパラ競技大会（中国 杭州）におけるサポート活動のための施設の手配について
5.	第19回アジア競技大会（中国 杭州）及び第4回アジアパラ競技大会（中国 杭州）における現地サポート活動の運営支援業務の委託
6.	スポーツくじ販売・払戻システム改善対応（特定対象試合等のリーグ追加対応）
7.	トレーニング体育館総合支援システムの更新・拡張及び保守
8.	次期スポーツくじ販売払戻システムの構築及び運用保守の調達
9.	スポーツくじ販売促進に係るマーケティングツールの更新及び運用保守
10.	スポーツくじオフィシャルサイト（情報サイト・GROWINGサイト）の運用保守業務及び管理業務

審議の結果、資料の追加提示による確認も含めて全て問題なしと了承された。

なお、委員の質問及びそれに対する回答並びに委員の意見のうち、主なものは次の通りである。

◆契約件名：秩父宮ラグビー場及びテニス場（秩父宮ラグビー場敷地内）で使用する電気

契約種別	落札率	留意する点検事項
消耗品	100.00%	代理店証明等の証明書がない随意契約

（質問）市場の状況的に、随意契約の解決策は難しい状況か。

（回答）次年度の契約は複数者応札があり、状況の改善が見られたが、今後応募がない状況になれば、今回と同じような対応を続ける予定である。

（質問）契約実績のある3社以外の調査はしていないか。

（回答）3社以外には意見は聞いていない。割高な最終保障供給制度から切り替えることを優先とし、速やかに契約ができる提案があり、かつ小売業者の単価と比べても高価ではなかった東京電力エナジーパートナーを相手方として選定した。

（意見）最終保障供給は3か月の契約期間だったので、2か月で切り替えるより、本提案が一番安いということが証明できるように、新電力からも見積を取るなど金額の比較をした上で進めたほうが良かったのではないか。今後は、競争に付することが不利益と見込まれ随意契約をする際には、新電力から見積徴取をするなど、可能な限り金額比較をするよう検討いただきたい。

（回答）入札参加企業がなかったことを踏まえると、難しい状況であった。今後の対応に生かしたい。

◆契約件名：国立競技場 芝生張替業務

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	100.00%	代理店証明等の証明書がない随意契約

（質問）通常張替の頻度、時期は決まっているのか。

（回答）頻度・時期は決まっていない。天候・利用状況に応じて張替を行っている。昨年度は使用頻度が増えたことに加え、夏場に気温が上がらない状況が続いたことで、夏芝が育たなかったことから急遽張替を行ったものである。

（質問）前回はいつ、どのような契約で張替を実施したのか。

（回答）東京2020大会後の復旧として、2019年11月に東京2020組織委員会が張替を実施した。

（質問）張替は常に維持管理業者と随意契約することが見込まれているものか。

（回答）従来は競争入札により実施していたが、本来、良好なピッチコンディションを維持し、利用者に提供するためには、張替・養生・日常管理を一元的に実施・管理できる専門業者に委託できることが理想である。今回はピッチコンディションの低下に加え、注目度の高い大規模イベントの追加利用が数試合、集中的に入ったことでピッチコンディションが低下する恐れがあったことから、一元的に管理できる専門業者として、当場の生育状況を熟知している現委託事業者と随意契約したものである。

（質問）ラグビー場の張替と比較してどうか。

（回答）ラグビー場の競争入札とは、面積や請負内容が違うため、単純な比較はできないが、コスト面でのメリットはあったと考えている。

◆契約件名：課題解決型アスリート育成パスウェイ構築支援プログラム（夏季競技団体向け）

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	99.79%	代理店証明等の証明書がない随意契約

（質問）この事業の委託先の選定は毎年行っているのか。

（回答）2～3年に1度行っている。

（質問）委託要項には、成果報告の提出に関する記載は確認できなかったが、PDCAのサイクルはあるのか。

（回答）契約締結に際し各団体から事業計画書を提出していただいております、成果報告書の提出は契約書に規定している。

（質問）これまでも行っている事業なのか。また成果についてはいかがか。

（回答）本事業はもともと東京2020大会にむけて実施していた事業であり、メダリストも輩出するなど成果もあったことから、次の大会に向けてもプログラムを進めている。

（質問）選定会議の委員はどのように選ばれているのか。

（回答）本事業全体のアドバイザーを務めているハイパフォーマンススポーツの分野に精通している統括団体の委員や大学の先生等に委嘱している。

◆契約件名：第19回アジア競技大会（中国 杭州）及び第4回アジアパラ競技大会（中国 杭州）におけるサポート活動のための施設の手配について

◆契約件名：第19回アジア競技大会（中国 杭州）及び第4回アジアパラ競技大会（中国 杭州）における現地サポート活動の運営支援業務の委託

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	100.00%	代理店証明等の証明書がない随意契約

（質問）ホテルから提出された中国語の文書と和訳は合っているのか。ホテルがJTB上海を指定したという内容の文書であるかと思うが、JSCとJTB上海が混同しているように見えるので、誤りがないか確認いただきたい。

（回答）承知した。

（意見）外国語による契約関係書類は、あくまで外国語の文書が正であり、和訳は補足資料にすぎないので、一定の注意をもって原文も確認いただきたい。

◆契約件名：スポーツくじ販売・払戻システム改善対応（特定対象試合等のリーグ追加対応）

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	100.00%	代理店証明等の証明書がない随意契約

（質問）価格の妥当性はどう確認をしているのか。

（回答）第三者の評価としてコンサル会社も見積精査をしている。

（質問）JSCのPMOは仕様書を見ているのか。

（回答）昨年のPMO発足以降は連携している。

◆契約件名：トレーニング体育館総合支援システムの更新・拡張及び保守

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	89.01%	競争入札において応札者が一者のみ

(質問) 本システムの開発業者も同じ業者か。

(回答) 開発業者は同じ業者ではない。保守もこの業者でなかった時もある。

(質問) 前回の業者が応札しなかった理由は何か。

(回答) 社内リソースの関係で応札しなかったものと推察している。

(質問) 1者応札となるのであれば、保守期間を延ばすことも検討してもいいのではないか。

(回答) システム改修の必要性が生じる可能性もあるため、2年間の契約としている。

(質問) 発注見通しはどの頻度で更新しているのか。

(回答) 早いもので半年後のものを掲載しているが、通常は、1~2か月後の見通しをHPに掲載している。

(質問) 仕様書に次業者への引継ぎに関する事項が記載されているか。

(回答) 本システムの管理部署が課題等を把握するようにしており、業者間の引継ぎを想定していないため記載はない。

(意見) システムの開発・保守業務について、業務の引継ぎに関する事項を仕様書に記載しない場合は、PMOへ相談の上、検討いただきたい。

(回答) 検討する。

(質問) 保守にどの程度の工数がかかっているのか。

(回答) 本契約はシステム更新と保守双方が含まれており、開発と保守の金額割合が5:1程度であることから、保守に多額の費用が掛かっているとの認識はしていない。

◆契約件名：次期スポーツくじ販売払戻システムの構築及び運用保守の調達

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	93.00%	競争入札において応札者が一者のみ

(質問) システム構築の作業はどこでしているのか。

(回答) 落札業者の開発場所で開催している。開発期間におけるセキュリティ要件は設けているが、作業場所の指定はしていない。

(意見) システム構築時の情報漏洩リスクを鑑み、作業場所の指定を検討してもいいのではないか。

(回答) 検討する。

(質問) 再委託に関するルールはあるのか。

(回答) 発注者が認めた場合のみ再委託を許可する旨、契約書で規定している。

(質問) 1者応札改善の取組としては何か考えられることはあるか。

(回答) 今回は、スポーツ振興投票に関する法律についての改正があり、仕様の確立ができない期間があったことから、開発期間が通常より短くなっていた。意見招請等では開発期間の短さの指摘はなかったが、1者応札の要因となっていた可能性もあるので、次回以降は開発期間を長く取り、新規業者の参加を促したい。

◆契約件名：スポーツくじ販売促進に係るマーケティングツールの更新及び運用保守

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	94.45%	競争入札において応札者が一者のみ

(質問) 1者応札になった理由をどのように捉えているか。

(回答) 仕様の難易度は高いものではなく、複数者参加できるものと考えていた。

(意見) 参加資格の等級がAだけだったので、使用の難易度を考慮の上、等級拡大することも検討してはいかがか。

(回答) 検討する。

◆契約件名：スポーツくじオフィシャルサイト（情報サイト・GROWINGサイト）の運用保守
業務及び管理業務

契約種別	落札率	留意する点検事項
役務	87.68%	競争入札において応札者が一者のみ

(質問) Drupal は一般的な CMS なのか。

(回答) 世界的に幅広く利用されている Web サイトの管理システムであり、競争性を狭める要件ではないと認識している。

(質問) サイト制作の成果物の納品についての記載はあるのか。

(回答) 別添資料に記載しており、1か月毎に報告を行うことになっている。

(質問) 非定常業務は、追加で金額が発生するものか。

(回答) 非定常業務はサイトの更新等を都度行うものであり。単価契約となっている。

(2) その他

特になし